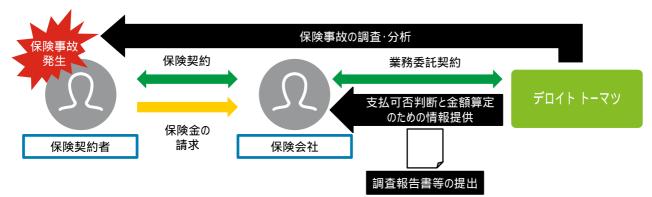


保険金査定支援サービス

保険契約者からの保険金請求に係る査定業務支援

保険金査定支援サービスの内容

保険会社における保険金算定業務を支援します。保険契約者に発生したインシデントの調査・分析を行い、支払可否の判断や金額算定のもととな る事実関係を整理し、保険会社の希望する形式でご報告します。



業務のイメージ

発生した保険事故について、関連する証憑類等の精査や、関係者へのインタビュー等を行います。事故の概要や発生経緯等の事実関係の整理、



成果物・支援内容のイメージ



保険事故類型

デロイトトーマツの役割

従業員不正 (横領) 保険契約者の社内で発生した横領事案において、不正調査のノウハウを使い、不正の事実関係の整理、損害範囲の特定、損害金額の計算を行い、報告書として提出した。事実関係の調査においては、訴訟資料、メール、商品一覧などの閲覧、関連者へのインタビュー実施、公開情報の収集などを行い、有無責判断に影響を及ぼす事項を整理した。保険金算定に影響を及ぼす事項としては、会計資料、公開情報などをもとに影響額を計算した。保険会社はこれらを参考情報とし、保険金支払の可否および保険金額を決定した。

損害賠償請求 (システム開発) システム開発の遅延を理由として保険契約者に対して行われた損害賠償請求において、請求の根拠となる事故の事実関係を関与者の過失の観点から整理した。関与者の過失においては、計画書、役員報告資料などから論点となる事項の絞り込みを行い、複数回行われた資料依頼や質問を通して関連する議事録を入手し、裏付け資料とした。また、システム開発特有の事象について、業界経験者を分析チームに配置し、専門知識や業界慣行などについて質問対応をすることで、保険会社に保険金支払の可否および過失割合等の判断材料を提供した。

デロイト トーマツの強み

デロイトトーマツのフォレンジック&クライシスマネジメントサービスには、損害賠償請求等の係争事案に対する支援実績に加え、様々な不正不祥事事案における調査の実績があります。グループ内に在籍する多種多様な専門家と連携し、事案の特性に応じたチーム編成を行うことで、様々な領域において、調査・助言を行うことができます。

万全の体制

 ■ 公認会計士・危機管理専門家に加え、事業会社内での危機対応経験者、IT・システム分野の専門家等、 豊富な経験を有するメンバーを多数擁しています。グループ会社である監査法人、税理士法人、コンサルティン グ会社と常に協働し、ワンストップで万全の体制で臨みます。

インダストリー

■ グループ内に様々なインダストリーの経験者・専門家が在籍しており、事案の特性に応じたチーム編成を行うことができます。(対応セクター:コンシューマー、資源・エネルギー・生産財、金融、政府・公共サービス、ライフサイエンス・ヘルスケア、テクノロジー・メディア・通信、プライベートエクイティ、など)

Deloitte.

デロイト トーマツ

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社

フォレンジック&クライシスマネジメントサービス 〒100-8363 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング TEL 03-6213-1180 FAX 03-6213-1085 E-mail dt-cm@tohmatsu.co.jp

デロイトトーマッグループは、日本におけるデロイトアジアパシフィックリミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマッ合同会社ならびにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマッ、デロイトトーマッコンサルティング合同会社、デロイトトーマッファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイトトーマッ税理主法人、DT弁護士法人およびデロイトトーマッグループ合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマッグループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約1万7千名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマッグループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte (デロイト)とは、デロイトトウシュトーマッリミテッド (DTTL")、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人(総称してデロイトネットワーク のひとつまたは複数を指します。DTTL (または Deloitte Global ")ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を譲しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、DITLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細はwww.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。 デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、 それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、 アジア パシフィックにおける100を超える都市 (オークランド、 パンコク、 北京、 ベンガルール、 ハノイ、 香港、 ジャカルタ、 クアラルンブール、 マニラ、 メルボルン、 ムンパイ、 ニューデリー、 大阪、 ソウル、 上海、 シンガポール、 シドニー、 台北、 東京を含む) にてサービスを提供しています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のブライベート(非公開)企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらずロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。 Making an impact that matters をパーパス(存在理由)として標榜するデロイトの約415,000名の人材の活動の詳細については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、DTTL、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にて相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約(明示・黙示を問いません)をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301